



毎月2回1日・15日発行

広報

くしま

2

JANUARY.2012
No.904



千葉ロッテマリーンズ串間後援会のみなさん

special feature



特集1 平成24年成人式

特集2 串間の畜産復興を目指して



福島地区
倉永 奈津美さん

目標を前に進む姿勢を忘れずにいたい。

現在、宮崎市の大学に通っています。成人式という日を迎え、気を引き締めてしっかりやっていかなくてはならないと思いました。今年は飛躍の年にしたいです。目標を常に追いかけて、前に進んでいく姿勢を忘れずにいたいと思います。



大東地区
加治屋 蓮さん

両親に感謝。夢に向かって頑張りたい。

JR九州の野球部に所属し、今年で社会人2年目を迎えました。両親にはとても感謝していますが、母は亡くなっているので今日は改めて仏壇に手を合わせたいです。プロ野球選手になる夢に向かって、頑張っていきたいと思っています。



本城地区
安田 絢香さん

人の気持ちを理解できる人になりたい。

地元の串間市に住んでいます。現在は日南学園の看護科に通い、看護師を目指しているところです。看護師として、人をよく見てその人の気持ちを理解してあげられるようになりたいですね。今まで育ててくれた両親には感謝しています。



北方地区
倉山 めぐみさん

しっかりと生活し、仕事を頑張りたい。

日南市で仕事をしています。一人暮らしをしているので、両親のありがたさを実感しています。でも、感謝の言葉は恥ずかしくて、なかなか口に出せません。これからもしっかりと生活し、仕事も同様に頑張っていきたいと思っています。



都井地区
山口 翔さん

自分の言葉に責任を持って行動したい。

現在、都城市で仕事に就いています。無事、成人式を迎えることができうれしいです。また、両親に今日の晴れ姿を見せることができ良かったです。これからも、自分の言葉に責任感を持ち、行動できる人間になりたいと思っています。



市木地区
一井 亜理沙さん

栄養士として子どもに食育を伝えたい。

現在、鹿児島島の短大に通っています。4月から、保育園の栄養士として社会に出る予定です。子どもたちに食の大切さなどを伝える食育に力を入れたいですね。大人になったという自覚をしっかり持ち、責任ある行動をとりたいと思います。



平成24年 成人式

一人ひとりの未来に幸あれ

二十歳の節目を祝う成人式。
今年も実行委員会を結成し、手づくりの成人式を開催しました。

Interview



串間市成人式実行委員会委員長
宮田 和也さん

実行委員手づくりの成人式

昨年に引き続き実行委員会のメンバーに加わり、今年は委員長という大役を務めました。これまで、人前で話すことが苦手でしたが、委員長あいさつや成人証書授与などをさせていただき、良い経験になりました。また、参加した人からは、騒いだり問題行動を起こす人もなく、良い式だったと言ってもらいました。今は、成人式が無事に終わった良かったという気持ちと達成感でいっぱいです。



今年の実行委員の皆さん。お疲れさまでした。

1月8日、串間市文化会館で成人式が開かれました。今年の新成人は206人(男性107人・女性99人)は、このうち、186人が出席しました。会場では、晴れ着姿の新成人が友人との再会に歓喜する姿でにぎわい、華やかな雰囲気にも包まれていました。

今年の新成人のテーマは『希』。新成人で組織する実行委員会が企画・運営を行いました。式典に先駆け、オープニングアトラクションでは思い出を振り返る写真をスライドで上映。会場のあちこちで、幼き日の姿に歓声が上がっていました。

式典の初めには、新成人へ向けた河野俊嗣宮崎県知事のメッセージが上映されました。そして、新成人を代表し、実行委員会会長の宮田和也さんが「今日、大人への第一歩をふみ出しました。これまで、温かい心と力で支えてくれた関係者の方々に感謝します」とあいさつ。成人証書授与の後、市内6地区の代表がそれぞれ『成人者誓いの言葉』を述べました。厳かな式典の後は、和やかな雰囲気の中抽選会が開かれ、当選者には景品が贈られました。

成人式という1つの節目を迎えた新成人の皆さん。時折見せるキラリとした表情が印象的でした。

現在、口蹄疫からの復興のため、串間の畜産農家がそれぞれ奮闘しています。その活動をご紹介します。



現在も場内へ入る場合は洗浄を必ず行っています。



本城・崎田地区
畜産業
鎌田秀利さん(48歳)

感謝の気持ちを胸に畜産に取り組んでいます

畜産を始めて7年目になりますが、口蹄疫のときはさまざまな制限がかなり大変でした。終息することができたのは宮崎県全体が協力して対応したからだと思います。串間市での口蹄疫発生を防ぐことができたのも、そのような協力のおかげですね。しかし、まだ口蹄疫の影響は残っています。特に子牛の人工授精の自粛は、今後の出荷のバランスに関わる問題です。子牛のいない期間と、終息後の人工授精の再開による出産の増加で、子牛の出荷量が大きく変動します。このため、値段の変動や収入の偏りがでた場合、畜産経営に打撃が生じてしまいます。これらを防ぐため現在、各畜産農家では、子牛の育成期間を調整することで対応するよう努力していますが、口蹄疫以前の状態に戻るには5～6年かかるのではないかと考えています。このような状

況であるため、今回串間市が「串間市産肉用子牛導入事業」により支援する体制を作っていたことにも感謝しています。わたしたち生産者も復興に向けさらに努力していきます。

現在、10月に長崎県で開催される「第10回全国和牛能力共進会」で串間市からの出品を目指しています。このことを通じて串間市の畜産業が復興していることを、支援して下さった多くの方へお知らせできるよう努力していきます。

これからは地産地消が食肉においても重要な課題だと思います。そのためには、串間の牛肉のおいしさを地域の方々、特に子どもたちに伝えることが必要です。そのため、平成23年からは小学校での食育教室の支援を実施しています。また、畜産業においても後継者の育成は大きな課題です。特に、現在40代、50代の畜産農家の方は育成牛の割合が多い世代です。これらの世代が引退された場合、後継者が不在だと育成数が大きく減少します。このため後継者の育成は重要な課題ですが、新しく畜産を始めるにはその地域に住んでいる方からの畜産への理解と協力が非常に重要です。これからも地域の方々への感謝の気持ちを大事にしながら、牛の気持ちになって仕事に取り組んでいきたいと思っています。



串間の畜産復興を 目指して



宮崎県のエース級種牛である秀菊安の子牛たち。良質な体型を持つ美しい牛たちです。

牛たちに飼料を与える鎌田さん

串間市の重要な基幹産業の一つである畜産業。その中でも肉用牛の生産においては、宮崎県家畜改良事業団でエース級種牛と言われる種牛の中に串間市生まれの「秀菊安」が入るなど、串間市は優良な牛を育てる高い生産力を持つまちです。現在、市内277戸の畜産農家が串間の畜産業を支えています。

しかし、平成22年に発生した口蹄疫により、宮崎県において約29万頭の家畜が犠牲になりました。また、宮崎牛ブランドを支えてきた種牛が5頭だけになり、新たな種牛育成には5年以上の時間が必要になるなど、大きな打撃を受けました。

幸い串間市での感染はありませんでしたが、同8月の終息宣言までの間、串間市内の畜産農家においても子牛セリ市の中止や人工授精が制限されるなど大きな影響を受けました。このため、串間の畜産においても、非常に厳しい状況が続いています。

このような状況を乗り越えるため平成23年8月および9月に、再び口蹄疫の悲劇を繰り返すことを防ぐため、串間市と隣接する日南市、志布志市との間で口蹄疫などの伝染病が発生した場合の防疫対策に取り組むための協定を結びました。

また市内の畜産農家において、牛の育成期間の調整を行うなどの対策を取るほか、串間市も平成24年2月および3月に開催される南那珂地域の子牛セリ市で販売された串間市産の肉用子牛への助成を行う「串間市産肉用子牛導入事業」を準備するなど、市全体で口蹄疫からの復興を目指し、活動しているところです。

串間市の優れた畜産業を守るため、今後も畜産農家と市が協力して復興に向けて取り組んでいきます。



マフィンとチャイ

寒い季節にぴったりのシヨウガを使ったスイーツです。

寒さが厳しい2月。今月はそんな季節にぴったり、身も心も温まる焼き菓子と温かい飲み物を紹介します。家庭でもよく作られる焼き菓子『マフィン』。シンプルなものやドライフルーツ入りなどが一般的です。ところが、福島地区・本町にお住まいの三井友紀さんが作るマフィンは個性的。生地に串間産シヨウガをたっぷり練り込んだ香り高い逸品です。表面はサクサク、中はしっとり。辛味

はほとんど感じません。「幼いころ、おやつはすべて母の手作りでした。お菓子づくりを毎日のように見てきたので、わたしの作業手順や調理器具は母譲りです」と友紀さん。どこか懐かしくてほっとするマフィンの頷ける理由です。もちろん、友紀さん流のアレンジも多数。おいしさの秘密を「シヨウガをハチミツに漬けて使います。しつとりしますよ。あと豆乳と三温糖が基本です」と話します。



たかし ゆきさん
三井隆史・友紀さん
ご夫妻
数年のうちに、地域の人が気軽に立ち寄れるカフェを開きたいです。移住して5年。何事もなく串間に住まわせてもらえて、感謝感謝です。

「幼いころ、おやつはすべて母の手作りでした。お菓子づくりを毎日のように見てきたので、わたしの作業手順や調理器具は母譲りです」と友紀さん。どこか懐かしくてほっとするマフィンの頷ける理由です。もちろん、友紀さん流のアレンジも多数。おいしさの秘密を「シヨウガをハチミツに漬けて使います。しつとりしますよ。あと豆乳と三温糖が基本です」と話します。

【シヨウガ】
シヨウガ科の多年草植物。世界各国で香辛料として用いられている。シヨウガに含まれる辛味の主成分「ジンゲロール」は血行を促し、体を温める働きがある。また、ウイルスの増殖を抑える働きにも優れている。



How to cook

◎つくり方
①鍋に水、紅茶、クローブ・カルダモン・すりおろしたしょうがを加え、1〜2分沸騰させる。
②①に豆乳と砂糖を加え、軽くかき混ぜ再び沸騰したらできあがり。
*仕上げにシナモンパウダーをひとふりしてもおいしい。よりスパイシーに仕上げるなら、しょうがを多めにどうぞ。

インド式チャイ (写真上から時計まわりにシヨウガ・茶葉・)

- ◎材料(2カップ分) カルダモン・クローブ
- ・紅茶……………小さじ2
 - ・豆乳・水……………各1カップ
 - ・クローブ・カルダモン……………好みの量 *ガラムマサラでも可。
 - ・シヨウガ……………好みの量
 - ・砂糖……………好みの量



毎週、にこやかに楽しく練習に励んでいます。

スポーツで生きがいある生活

木代地区にある飯盛山いこいの広場にて、笑顔で和気あいあいとグラウンドゴルフを楽しむ木代GGクラブ(中野忠義会長、26人)の皆さん。

ませんでした。みんな練習を重ね、現在では市の大会で総合優勝したり、県の大会で上位に入賞したりするなど、練習の成果を出せるようになってきました。

クラブの設立のきっかけは、体力作りなどの目的のため、平成19年の1月に開かれたグラウンドゴルフ大会に参加したこと。年配の方にも呼びかけ26人が参加しました。この大会でグラウンドゴルフ

会長の中野さんは「26人全員が今でもグラウンドゴルフを続けています。今ではみんなの生きがいになっていますね。特に女性の皆さんが楽しみにしてくれています。グラウンドゴルフという楽しみがあることが全員が健康で過ごすことができる秘訣だと思います。今年もグラウンドゴルフを通じて、元気で楽しく過ごしたいですね」と笑顔で話していました。



の楽しさを知り、同2月に大会に参加した26人で正式にクラブを結成しました。設立当初は高松にある練習場などを借りて練習していましたが、地元の木代地区に練習場である飯盛山いこいの広場を設置することができました。今ではこの練習場で週3日、練習に励んでいます。



中野忠義さん(74歳)
2月でクラブ設立5周年を迎えます。みんなそろってここまで続けられたのは、メンバーの協力と地区の方々の応援のおかげですね。





第5回新ひむかジョギング都井岬大会

平成元年2月19日『第5回新ひむかジョギング都井岬大会』が開かれました。コースは、日本陸上競技連盟公認の都井岬ロードレースコース。地元のジョギング愛好者や小・中学生、高校生など約1,400人が参加しました。遠くは大阪府から、最高齢は76歳の参加があり、日ごろの健脚を競いました。～平成元年2月発行・広報くしまから～



旧都井岬観光ホテル前を通過する選手たち



My Town Topics

まちの話題

市内の話題や出来事などを写真を交えて紹介します。

Scene 6

有権者としての思い発表



1月20日、総合保健福祉センターで『第6回ゆけもんの主張南那珂支会予選会』が開かれました。会には南那珂2市から4人が参加。選挙や政治に対し、感じていることなどを事例を挙げながら発表しました。厳正な審査の結果、優秀賞には徳井直輝さん（日南市）と戸高翔太さん（串間市）の2人が輝きました。優秀賞の2人は、2月開催予定の県大会に出場する予定です。



INTERVIEW 頑張ります

串間市役所 戸高翔太さん

張りつめていた緊張が今、ようやくとけたことでホッとしています。優秀賞の受賞はとてうれしいです。発表は、感じていた思いをそのまま表現しました。南那珂支会の代表として、来月の県大会に向け、しっかり練習したいと思います。

Scene 5

先進地に学ぶ資源の活用



1月19日、串間市文化会館で『グリーンブルーツーリズム農家漁師民泊の取り組み講演会』が開かれました（主催串間市観光協会）。NPO法人五ヶ瀬自然学校理事長杉田英治さん、のべおか感動体験案内人連絡協議会会長高橋勝栄さん、キャンプ権代代表河野良人さんが自然を生かした独自の取り組みを講演。参加者は先進事例に学ぼうと真剣に聴き入っていました。



INTERVIEW 意識の醸成を

都井岬観光案内所 清水真由美さん

小さな町の大きな頑張りを感じました。小規模でもこんな取り組みができるのだから、串間市ももっと何かできるのではないかと思います。串間市でもそういった意識が広まるといいですね。このような講演会をもっと開催してほしいです。

Scene 4

健脚を競い新成人を祝福



1月8日、新成人を祝福しようと『成人祝賀駅伝競走大会』が開催されました。スタートの陸上競技場には一般・中学生・女子の3部門に計32チームが集結。全長19.6kmのコース8区間で健脚を競いました。ゴールとなった串間市文化会館では晴れ着姿の新成人でにぎわう中、福島高校野球部が1時間5分57秒の記録で堂々、1位のゴールテープを切りました。



INTERVIEW 来年は優勝を

航空自衛隊高畑山Aチーム 田中真さん

チームは12月から練習を始めました。優勝できる自信があったのですが、結果は総合2位でした。昨年、今年と2年連続で出走し、成績も2年連続の総合2位に終わりました。非常に残念です。来年は3度目の正直で、必ず優勝したいですね。

Scene 3

交通事故のない串間市へ



1月6日、串間市役所で交通安全新春の集いがありました。市では平成22年8月23日から『交通死亡事故ゼロ継続500日作戦』を展開。1月4日に見事目標を達成しました。式では新成人を代表し、JAはまゆう串間支所谷口美紀さんが交通事故のない安全な串間市実現のための誓いを宣言しました。出席者の皆さんは、交通安全への意識を新たにしていました。



INTERVIEW 自覚を新たに

JAはまゆう串間支所 谷口美紀さん

『交通安全宣言』をさせていただきました。このような機会を与えていただき、串間市民として、また成人者としての自覚を新たにしたいです。『交通死亡事故ゼロ』が今後も続くよう、協力していきたいと思っています。

Scene 2

記憶力・俊敏性を競います



1月5日、旧吉松家住宅で『くしま学カルタ大会』がありました。大会には、市内小中高校から代表の児童生徒32人が参加。瞬発力と記憶力を競いました。用いたカルタの句・挿絵は市内の児童生徒が作成。串間の自然や文化、著名な人物などが彩り豊かに描かれています。今回で第4回を数える同大会。見事優勝に輝いたのは、市木中学校2年山下龍太郎くんでした。



INTERVIEW 4度目の正直

市木中学校2年 山下龍太郎くん

4年連続、4回目の大会参加です。これまでに2度、3位という結果に終わっていました。今年こそは優勝したいと思っていましたので、ようやく実現できてうれしいです。決勝戦の対戦相手（大東小・矢野叶恵さん）は手強く、接戦での勝利でした。

Scene 1

新春の青空に水のアーチ



1月5日、蔵元橋下流河川敷で新春恒例の消防出初式がありました。この日は年明け1番の冷え込みを記録。各消防団員は寒さに負けじと、堂々とした入場を見せました。式では人員や服装などの点検後、福島川に向け一斉に放水。春空に水のアーチを描きました。また、功労者表彰や感謝状授与のほか南さくら保育園園児が和太鼓の演奏を披露。彩りを添えました。



INTERVIEW 新団員に期待

まとい協会会長 国府光朗さん

消防団活動は、今年で43年を迎えます。消防団長も8年間務めていました。昔に比べると、団員数も減りましたね。地域の皆さんが安心して暮らせる環境のためにも、団員の数が増えてくれるといいですね。特に若い人に入団してほしいです。

住戸タイプ (23年度分)

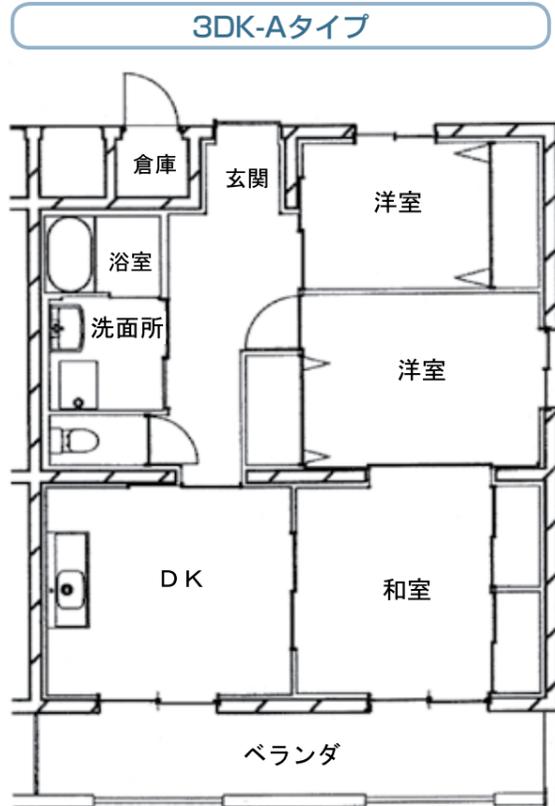
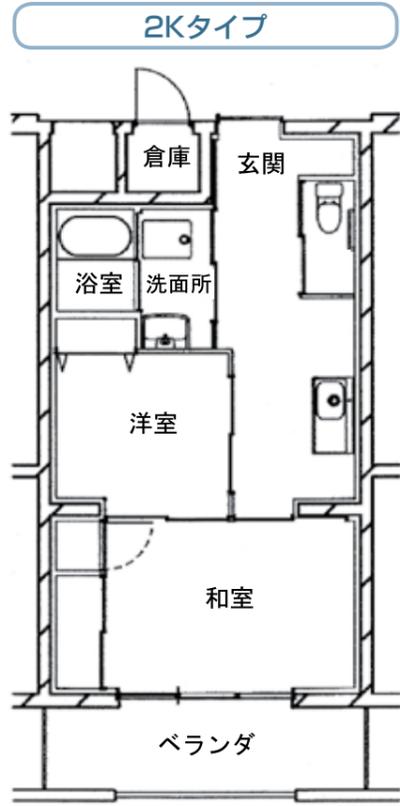
部屋タイプ	床面積	戸数	予定家賃※1	備考
3DK-A	69.2	6	25,600~	
3DK-B	74.7	2	27,600~	
2DK-A	51.6	2	19,100~	※2
2DK-B	52.0	2	19,200~	※2
2DK-C	69.2	2	25,600~	※2・※3
2K	42.2	10	15,600~	※2

※1 入居予定者の収入で変動があります。
(収入状況によっては、入居できない場合もあります。)
※2 一人住まいでも入居可能
※3 身障者型住居 (住戸内の段差を少なくしています。)

現在、串間市では寺里地区にあり、旧市営姥ヶ迫住宅の建て替え工事を行っています。平成23年度は2棟(24戸)を建て替え実施中で、3月末の完成予定です。今後、平成24年度に1棟を建設し、全体で35戸の団地となります。平成23年度分2棟の完成に合わせて、今後入居募集を行っていく予定です。詳しい内容につきましては、お問い合わせください。



3月末に2棟24戸が完成。完成に先がけ、部屋の間取りなどを紹介します。旧市営姥ヶ迫住宅建替事業



●問い合わせ先=都市建設課建築住宅係 ☎内線414・415

子育て支援

第2回こどもまつり

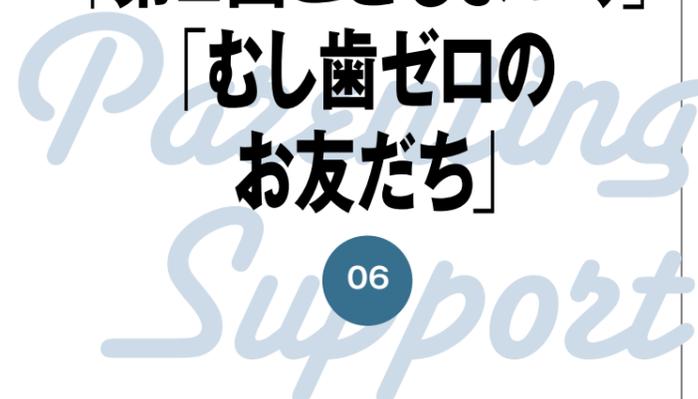
12月4日、串間市アクティブセンターで『第2回こどもまつり』(主催・親子リズム子育ての会代表児玉良子)がありました。まつりには子どもと保護者約420人が参加。会場は瞳を輝かせ遊びに熱中する子どもたちでにぎわいました。中でも、全国で活躍している幼児教育専門家の熊丸みつ子先生の講演は圧巻。身近にある新聞紙を用いての遊びの知恵に、あちこちから驚嘆の声が上がっていました。また、熊丸先生の一言ひとことは心に深く響き、子育てに不安を抱える母親などに自信と勇気を与えていました。会場にはこのほか、絵本の読み聞かせや手形の記念色紙づくり、輪投げ、お菓子のつかみ取りなどのコーナーが設けられ、参加者の笑顔であふれていました。まつりには、高校生や青年団、保育会・婦人団体などの大きな協力がありました。子育ては多くの人々の支えで成り立っていることを再認識。次期開催が待ち遠しいほかに盛大なまつりとなりました。



*こどもまつりは、未来みやざき子育て県民運動の補助事業です。ふれあい遊びでにぎわう会場。絆を深めました。

子育て支援情報

「第2回こどもまつり」 「むし歯ゼロのお友だち」



乳幼児フッ素塗布のご案内

フッ素は歯の質を強化します。
●日時=2月15日(水)午後1時~1時半 ●場所=串間市総合保健福祉センター2階すこやか広場
※通知はいたしません。年3回になるように受けると効果があります。
●問い合わせ先=福祉保健課子育て支援係(内線504)

平成23年12月14日の3歳児健康診査で、むし歯がなかったお友だちです。

◎本町2丁目 山口 颯生くん
◎宮ノ浦 由中 楓恋ちゃん
◎天神 由中 佑樹くん
◎上小路 内田 あかりちゃん
◎上田口 河野 紗彩ちゃん
◎下平 中村 颯汰くん
◎下平 今井 哉翔くん
◎上小路 武田 尚子ちゃん
◎西小路1区 山口 陽花里ちゃん
◎迫 岩切 唯夏ちゃん
◎樋口 代口 璃希ちゃん



「生涯学習だより」

子どもからお年寄りまで、仲間と一緒にいろいろなことを学んだり楽しんだり、生涯学習にチャレンジしましょう。

今回は、生涯学習推進大会のご案内などをします。



公民館後期講座

公民館では前期・後期に分けてさまざまな講座を開催しています。今回は「後期講座」の一部を紹介します。紙芝居を作ろう

わたしたちは串間市教育委員会発行の「串間の民話と伝説」を読んで、紙芝居作りをしています。初挑戦の方ばかりですが、子どもたちが喜んでくれる顔を思い浮かべながら、楽しく取り組んできました。2月19日の生涯学習推進大会でも発表しますので、ぜひ、皆さんおいでください。



・手作りの紙芝居です

デジカメ講座

今、どこでも簡単に写すことができるデジタルカメラ。たくさん機能を使いこなせないのはもったいない



・撮影技術を学びました

そば打ち

今年は、中央、大東、本城でそば打ちを実施しました。そば粉をこねたりめん棒で伸ばしたりするのが大変でしたが、最後は立派なそばが湯がきあがりしました。参加者みんなでおいしくいただきました。



・めん棒で丁寧にそば粉を伸ばします

リース作り

プリザーブドフラワー（長期保存可能な加工された花）を用い、年中楽しめる物を作りました。アジサイ

女子の部

- 大会結果
一般の部
1位 福島高校野球部、1時間5分57秒
2位 航空自衛隊高畑山A、1時間6分36秒
3位 福高男子バスケット、1時間8分28秒
中学生の部
1位 いもっ子クラブ大東B、1時間8分23秒
2位 MKボーイズ、1時間9分55秒
3位 いもっ子クラブ大東C、1時間11分9秒

麻雀台を探しています

生涯学習講座などで、麻雀の講座をしてほしいというような相談がありました。そこで、ご家庭などでご不用になったマジック台をお持ちで、無償で譲っても構わないという方がおられましたらご連絡ください。
●問い合わせ先 教育委員会事務局
生涯いきいき係 内線379



・たくさんのお花を使い、美しく組み合わせました

「あなたがきらめく生涯学習いきいきフェスタ」串間市生涯学習推進大会

大きく変化する社会の中で、自分の人生をより良いものに、また、充実したものにしていくために、だれもが生涯をとおして学習することができ、社会への転換が強く望まれています。このような中で学校教育・家庭教育・地域教育それぞれの立場から生涯学習社会を進展させるための取り組みについて考えるとともに、それぞれが楽しく学び、生きがいを感じながら生活するためのヒントを見いだす機会として生涯学習推進大会を開催します。ぜひご参加ください。
●日時 2月19日(日) 正午開場、

- 午後零時40分開演
●会場 串間市文化会館大ホール
●内容
・生涯学習成果発表「貯筋体操、くしま仲良しベンチヤーズ」ほか
・講演「フリーアナウンサー堀尾正明氏」
生涯学習成果作品展

- 期間 2月18日(土)～19日(日)
●時間 午前9時～午後6時
※19日は午後3時半まで
●会場 串間市文化会館小ホール、ロビー
●日時 2月18日(土)
・午前の部 午前10時～正午
・午後の部 午後1時半～3時半

「幸島ドライブイン」

幸島ドライブインがリニューアル再開

11月22日、市木・石波地区の幸島ドライブインが再開しました。これは市木地区を中心に活動しているNPO法人「Rainbow tree」

(久志尚太郎理事長)の皆さんが、活動を更に発展させるとともに、地域の憩いの場となればとの思いから実施したものです。ドライブインでは、7人のスタッフが訪れる地元の方や観光客をおもてなしします。気軽に立ち寄っていただくための休憩スペースを設置しているほか、地元である市木産の野菜などを販売するコーナーに加えて、1月からは食堂も再開。コーヒーなどの軽食の

ほか、カレーやうどん、地元の食材を使った日替わり定食などのいろいろなメニューをご用意しています。お近くまでいらした際は、ぜひ立ち寄りください。
●ドライブイン営業時間 午前10時～午後5時
※火曜日は定休日
●食堂営業日時 木～日曜日、午前11時半～午後2時
●問い合わせ先 ☎71-5120



●スタッフ一同でお待ちしています。

市木の豊かな自然の情景を醸し出す詩たち。今回、紹介する市木小学校4年生の東濱佳奈さん(10歳)は、情緒豊かな表現があふれる詩を書くお子さんです。

佳奈さんは小学校1年生のとき初めて詩を書き、それ以来、詩が大好きになったとのこと。それから毎年、5編ほどの詩を書いていきます。「詩を書くのは楽しいこ



市木小学校

詩でつむぐわたしの心

詩を通じて、素直な気持ちを表現しています。

とがあつたときなど、自分の心を表現したくなったときです」と話す佳奈さん。詩には佳奈さんの心が表されています。1年生のときに佳作を受賞した神戸雄一詩碑祭では、今年度、市内の小中学生331編の応募の中から、みごと特選に選ばれるなど、その詩の素晴らしさは大人も認めるほどです。平成24年の詩碑祭でも応募する予定です。

詩は佳奈さんにとって思い出の目印。「後から詩を見ることで、書いたときの出来事を思い出すことができま

す」と詩の持つ力を佳奈さんは話します。感じたこと、思ったことをそのまま詩に書いているので、作る詩の長さはさまざまですが、どれもすべて思い出の詰まった作品ばかりです。

ヘルニアって?

①ヘルニアとは?

足の付け根のヘルニアはいわゆる「脱腸」としてご存じの方もいらっしゃるかもしれませんが、「ヘルニア」とは体内の臓器などが、本来あるべき部位から脱出した状態をいいます。腹部を扱う外科に限らず、脳神経外科領域では脳ヘルニアというものがありますし、整形外科領域では椎間板ヘルニアがあります。足の付け根の部分を鼠径部(そけいぶ)といい、この部分のヘルニアは決して珍しいものではありません。幼児期に発症するものと成人になってから発症するものがあります。

②なぜ生じるのか?何が問題なのか?

成人になってから発症するものは、加齢とともに筋肉が弱ってくることにより、加齢に伴う変化ですので、経過を見るだけで自然に治ることはありません。むしろ、徐々に脱出する部分が大きくなり、痛みを伴うようになり、手術が必要になります。

③最も怖い嵌頓(かんどん)という状態

最も懸念されることは脱出して戻らなくなる嵌頓(かんどん)状態です。脱出するのはお腹の中の脂肪組織や小腸が多く、小腸が脱出して戻らない場合には最終的には血液が通わなくなり、血液が通わなくなった部分はやがて壊死(くわし)します(腐ります)。壊死した小腸はすぐに破

れその結果として腹膜炎を起こし、重症化すれば命に関わります。つまり、いわゆる「脱腸」は最悪のパターンとして腹膜炎を起こし命を奪いかねないものです。上記、嵌頓状態では緊急手術が必要になります。壊死した腸管を切除することも必要です。そうならないよう、あらかじめ適切な治療を行うことが望ましいと考えられます。

④治療は?

適切な治療とは手術です。先ほど述べましたように、加齢に伴い筋肉が弱ってくるのが原因です。若返りの薬もしくは筋肉を強くする薬は存在しないので、薬による治療はありません。筋肉が弱くなり隙間が生じ、そこから脂肪組織や小腸が脱出するという構造的な問題ですので、その構造を作り変える以外には治療はないわけです。構造を作り変える手術として、一昔前までは緩んだ筋肉を縫い合わせ、隙間を縮めてしまう手術が行われていましたが、現在はメッシュという網目状のシートで隙間にふたをする手術が一般的です。

⑤便秘にならないように

便が出にくい状態ではトイレで息むことになると思います。この息むという動作は腹圧を上げるものです。長年便秘を患うことは多少なりとも鼠径ヘルニアの発症に関わると思われれます。日ごろから

便秘にならないように気を付けていただけたらと思います。

⑥ふれから鼠径を増やして

この鼠径ヘルニアですが、高齢化が進むとともに手術を要する方は間違いなく増えるものと思われれます。また、各種内服薬の中にはその副作用として便秘を引き起こすものが数多くあります。複数の内服薬を使用されている方で便秘が気になる方は主治医に相談し、便秘にならないよう内服薬を調整するなり、便秘薬を処方してもらうなどしてください。高齢者と同居されている方や高齢者が生活する施設に勤務されている方にお願しいた

⑦ふれから鼠径を増やして

立ったときに足の付け根が膨らみ、横になることで元に戻るという症状は典型的なものです。明らかに膨らまないまでも痛みだけが症状の方もいます。このような症状がある際には外科外来を受診してみてください。月・火・木・金曜日

イベントのお知らせ



「都井岬の中心で愛をつかむ」婚活イベント1日限定開催

- 日時= 2月11日(土) 午後1時半~8時
- 場所= 都井岬、「岬の駅」
- 料金= 男性4,000円、女性3,500円 ※応援者含む
- 人数= 男性30人限定、女性30人限定
- 参加条件

男性

- ① 申間市内在住または、申間にゆかりのある方
- ② 独身、恋人のいない方
- ③ 仕事をしている方、または安定した収入のある方

女性

- ① 独身、恋人のいない方

応援者

・男性・女性ともに1人では参加しにくい方はご友人などとご参加いただくことも可能です。告白タイムなどはありません。参加者同士が仲良くなるようなゲーム・食事を中心に出会いのキッカケ作りとする場を提供します。ただし、意中の方が見つければ連絡先の交換をする場を設けます。 ※詳しくは「岬の駅」都井岬までお問い合わせください。定員間近ですでお早めに。

●問い合わせ先=「岬の駅」都井岬 ☎ 76-1111

「ダーティ・ママ、ハリウッドへ行く！」
秦建日子／著



高級マンションで女性が絞殺された。事件解決をかけてシングルマザー刑事・高子と対決することになった新人刑事・葵は、トンデモない潜入捜査をするハメに。ドラマ「ダーティ・ママ!」の原作。



「雨あがりのメデジン」
アルフレッド・ゴメス・セザグ／著

小屋のような家がびっしり立てこみ、迷路のようにいりくんだ路地がめぐるメデジン。その貧しい地区の「いま」を生き抜こうとする少年たちと図書館員の物語。



2月のテーマ展示
「井伏鱒二特集」

「ジョン万次郎漂流記」で直木賞を受賞した井伏鱒二。読売文学賞や野間文芸賞を受賞したほか文化勲章を受章。皆さんご存じの太宰治の師。哀愁とユーモアの中に鋭い風刺精神を込めた独特な世界をお楽しみください。



図書館に
来ました

本が好きで週に1度は利用します。子どもへの読み聞かせの本や料理本などをよく借ります。今日は子どもにトリックアートの本を選びました。こちらでは新刊がすぐ棚に並び、とてもうれしいです。

福島地区・西小路
越前谷麻美さん

ギネス世界記録(クレイグ・グレンディ) 大学生のための「社会常識」講座(松野弘) ひとりでする個人事業者の確定申告(平野敦士) 采配(落合博満) ジョン・マン大洋編(山本一力) 二流小説家(デイヴィッド・ゴードン) 東京ミステリー(西村京太郎) 猫始末(和田はつ子) 巴里茫茫(北杜夫) 晩

節(佐伯泰英) 不惑剣(高橋克彦) 平清盛(藤本有紀) 幽霊注意報(赤川次郎) 裏間魔2(中村ふみ) 恋物語(西尾維新) 贖罪の奏鳴曲(中山七里) 帰らざる街、小樽よ(西村京太郎) いのちの理由(さだまさし) 奇縁まんだら(瀬戸内寂聴) 幾千の夜、昨日の月(角田光代) 極北ラプソディ(海堂尊)

■交流員レポート／第8代国際交流員ジュリアンの日本体験記

新年を迎えてもう1カ月が経ちましたね。1月は新年会に明け暮れ、また太ったかもしれない。頑張らないと！
2012年の初イベント、都城市でワールドフェスタに参加してきました。ワールドフェスタは年に一度開催される国際交流のイベントで、世界の国を紹介するブースやさまざまな内容のステージイベントが行われます。今年にはニュージーランドのブースを鹿屋市国際交流員のネイサンと共同で開きました。ネイサンはオーストラリア人ですが、お母さんがニュージーランドの人でマオリ族の伝統舞踊の「ポイ」が得意という事で今回手伝わってもらいました。ポイって何？と思ってる方がほとんどでしょう。「ポイ」とは三つ編みされたロープの先に玉が付いている物で、これを歌に合わせてリズムよく回します。元々はマオリの人々が歌を歌いながら大勢で踊る舞なのですが現代のポイはパフォーマンスとして人気があります。現代のポイには火をつけて回す「ファイアーポイ」やLEDライトをつけて回す「ライトポイ」などさまざまな物がありま



フットサル体験中!

今月の表現
This month's expression
OOは真剣勝負
OO is serious business
Example:
Foosball is serious business
例)フットサルは真剣勝負

毎月の国民年金保険料は、納付書により翌月末までに金融機関や郵便局、コンビニエンスストアなどで納められます。保険料を納付しないと将来、年金が受けられなくなることがあります。
国民年金保険料は口座振替での前納がおすすめです
通常の口座振替の振替日は翌月末

- 日ですが、申し出により当月末日振替(早割)にすると、1カ月あたり50円割引になります。
- また、その年度の1年分または6カ月分を口座振替前払い(前納)すると納付書で納めるより割引額が多くなります。
- 平成23年度金額は
 - 一年前納(毎年4月末に振替) 口座振替 3,780円割引
 - 納付書払 3,200円割引
 - 半年前納(毎年4月末と10月末に振替)

- 口座振替 1,020円割引×2期
- 納付書払 730円割引×2期
- 平成24年度保険料の1年前納・半年前納の口座振替お申し込みは、2月29日までです。詳しくは市役所または都城年金事務所までお問い合わせください。
- 「税金の申告を忘れずに」
 - 20歳前障害年金を受給している方
 - 障害基礎年金については非課税ですが、本人や扶養されている方は申告が必要です。申告をされないと、

所得の確認が出来ないため支給停止されることもあります。
国民年金保険料の免除申請をされる方
所得に応じて免除区分が決定されます。本人や扶養されている方は申告が必要です。
申告をされないと、所得の審査ができないために免除却下されてしまいます。
●問い合わせ先 市民生活課市民係
☎内線 225・226、都城年金事務所 ☎0986-23-2571

フォトコンテスト受賞者決定

12月、2011年志布志湾岸フォトコンテストの入賞者が発表され、串間市から4人の方が入選しました。入選作品32点は、2月から3月にかけて串間市内で展示されます。
串間部門入賞者(※敬称略)

- 串間賞
- ◎作品名 日暮れ



串間賞「日暮れ」

- 特選
- ◎作品名 赤池溪谷の溪流2

- 撮影場所 都井岬
- 撮影者 三浦栄治(福岡市)

- 撮影場所 赤池溪谷
- 撮影者 河野久美子(串間市)
- ◎作品名 岬馬と連風と夕焼けと
- 撮影場所 都井岬
- 撮影者 清水秀治(串間市)

佳作

- ◎赤池溪谷の滝
- 撮影場所 赤池
- 撮影者 河野秀親(串間市)
- ◎大蛇退治の夜
- 撮影場所 都井岬(火まつり)
- 撮影者 川口俊輔(宮崎市)
- ◎おそる、おそる

- 撮影場所 幸島
- 撮影者 コン(鹿児島市)
- ◎風野溪谷
- 撮影場所 大東(風野)
- 撮影者 和ちゃん(串間市)
- 入選作品展示場所および期間**
- 岬の駅都井岬 2月1日～12日
- 串間市役所 3月1日～15日
- JR宮崎駅内チャレンジくしま 3月18日～31日

- 問い合わせ先 商工観光スポーツランド推進課 ☎内線 267

お知らせのページ

市役所の代表電話 ☎0987-72-1111

お知らせ

総合体育館・運動公園の予約調整会議を行います

各施設のスムーズな運営を図るため、平成24年度に大会など(練習を除く)で市民総合体育館または市総合運動公園を使用される団体の施設予約調整会議を行います。該当する団体は行事予定表を提出の上、代表者の会議出席をお願いします。

- 日時=3月1日(木)午後6時半～
 - 場所=串間市中央公民館(2階第1講義室)
- ※各行事予定表は2月22日(水)までにスポーツセンターへ必ずご提出ください。また3月1日の調整会議の出席がなければ予約となりませんので、必ず代表者(代理者)の出席が必要です。
- 問い合わせ先=串間市民スポーツセンター ☎72-5262

高齢者運転免許証返納メリット制度

運転に不安を持つ高齢者(65歳以上)が運転免許証を自主的に返納しやすい環境を整備する一環として、宮崎県警察が各機関・団体などの協力を得て、運転免許証を返納した高齢者の支援を行う高齢者運転免許証返納メリット制度ができました。この制度は、平成23年12月12日から開始されています。※返納はあくまでも本人の意志が

原則です。

- 手続き方法**=串間警察署で、運転免許証の返納(免許の取消し)手続きを行い、「高齢者運転免許証返納カード(無料)」または「運転免許経歴証明書(交付手数料1,000円)」の交付を受けてください。「いこいの里」を利用するとき、そのカードまたは証明書を受付で提示すると、利用料金の割引が適用されます。
- 割引料金**
①温泉利用料金=100円引き
②宿泊料金=1,000円引き
※同伴者1名まで同じ割引が適用されます。
- 適用施設**=くしま温泉いこいの里
- 問い合わせ先**=市民生活課生活係 ☎内線255

ねりんピック参加者募集中

5月20日(日)～21日(月)に、「宮崎ねりんピック2012」が宮崎市・延岡市・都城市・小林市・綾町・川南町で開催されます。そこで、26種目のスポーツ大会・文化種目の参加者を、2月29日(水)まで募集いたします。競技種目は下記のとおりです。

参加申込(多数の場合は抽選になります)の方法や競技方法、会場の所在地などの詳しい内容は、医療介護課、高齢者支援係に備え付けの種目別実施要綱をご覧ください。

- 競技種目**=ラージボール卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ゲートボール、ペタンク、ターゲット・バードゴルフ、グラウンドゴルフ、インディアカ、バウンドテニス、ミニバレーボール、ソフトバレーボール、ミニテニス、弓道、剣道、なぎなた、太極拳、四半的弓道、ボウリング、ゴルフ、囲碁、将棋、サッカー、ラグビーフットボール、パークゴルフ、水泳
- 対象者**=県内在住の60歳以上の方が対象となります。

- 問い合わせ先**=長寿社会推進センター ☎0985-31-9630または医療介護課高齢者支援係 ☎72-0023(内線523)

おもいやり駐車場制度開始

宮崎県では2月1日からおもいやり駐車場制度をスタートします。

この制度は、県内の商業施設、病院、銀行、官公庁など公共的施設に設置された身体障害者用駐車場などを適正にご利用いただくため、障がいのある方や高齢の方、妊産婦など歩行が困難と認められる方に対して県内共通の利用証を交付し、駐車場を設置する事業所などの協力を得ながら、本当に必要な方のための駐車スペースの確保を図る制度です。

交付対象者など詳細については、県のホームページをご覧ください。

- 問い合わせ先**=福祉保健課自立支援係 ☎72-0333(内線510・511)

特定健診を受診しましょう

40歳から75歳未満の国民健康保険にご加入の皆さま、特定健診は受診されましたか? 特定健診を受診されていない方は、2月29日まで受診できます。健康管理・医療費削減のため受診しましょう!!

平成20年4月から国の法律によって国民健康保険保険者(串間市)に、特定健診事業を実施することが義務付けられました。

特定健診とは、動脈硬化を引き起こす、内臓肥満・高血糖・脂質異常・高血圧を複数持つメタボリックシンドロームに着目し、原因となる生活習慣を改善するために始まった健診です。受診し予防することによって医療費削減につながります。

後期高齢者の方も、2月29日まで受診できます。まだ受診されていない方、健康管理のためにも受診してください。

- 病院に持参するもの**
・受診券(桃色のA4サイズの用紙です。後期高齢者の方は黄色の用紙をお持ちください)
・保険証
・健康手帳
- 自己負担額**=1,300円
- 問い合わせ先**=医療介護課医療保険係 ☎72-0333(内線518)

コラボ(協働)しよっ! PART3を開催します

宮崎県西、県南地区の市民活動団体、NPO、企業、行政などの方々に参加していただき、商談を行う「コラボしよっ!PART3」を開催します。これらの団体との地域交流や異業種交流、事業の相続などをお考えの皆さまは、奮ってご参加ください。

- 日時**=2月15日(水)午後5時から受付、6時開会
 - 場所**=串間市文化会館小ホール
 - 主催者**=くしま商道芸人、宮崎県生活協働男女参画課
- ※詳細はお問い合わせください
- 問い合わせ先**=串間市協働推進設立準備事務所パナップ ☎27-3075

宝くじまちの音楽会 南こうせつWithウー・ファン心のうたコンサート開催

- 日時**=3月20日(火)午後6時開場、6時半開演
- 会場**=串間市文化会館大ホール
- 料金**=前売2,000円、当日2,500円(宝くじ助成による特別料金)
- 問い合わせ先**=串間市文化会館 ☎72-6333

新春ミニテニス交流大会

- 日時**=2月26日(日)午前8時受付、8時半開演(正午まで)
- 会場**=市民総合体育館
- 種目**=各年代別のダブルス個人戦(ペアは1試合ごとに変更)

- ・年代=①59歳以下②60～64歳③65～69歳④70～74歳⑤75歳以上
- 参加費**=1人300円(申し込みの際、一緒にお支払ください)
- ※詳細はお問い合わせください
- 申込方法**=下記の問い合わせ先にご連絡のうえ、参加申込書にて申し込みください。
- 問い合わせ先**=串間市ミニテニス協会代表河野善和 ☎090-5087-8483、串間市体育協会事務局(串間市役所内)河野とよ子 ☎内線379

都井岬「冬の星座」天体観望会

- 日時**=2月11日(土)、午後5時半～8時
- 場所**=「岬の駅」前広場
- 定員**=先着50人
- 料金**=1,000円(野生馬協力金、お弁当、お茶代含む)
- 主催**=都井岬観光案内所
- 協力**=「宮崎の星空を見上げる会」、ビジターセンター
- 問い合わせ先**=都井岬観光案内所 ☎76-1230

不燃ごみ火災が発生しています

12月に2度、不燃ごみ回収時の火災が発生しています。不燃ごみの収集をしていたところ、ごみ収集車から爆発音が聞こえ、火と煙が出ました。幸い火はすぐに消止められ、作業員、車両ともに被害はありませんでした。

串間市では毎年、同様の火災事故が発生しています。いずれの原因もスプレー缶やガスボンベの残留ガスと思われます。回収作業の際には、こうした危険なものが混入していないかを作業員が目視確認して事故の防止を図っていますが、さらなる安全のために最も有効なのは市民の皆さんがゴミをしっかりと分別し、正しく排出することです。カセットコンロのガスボンベや、殺虫剤・美容用品などのスプレー缶を捨てる場合には、必ず中身を出し切

り、穴を開けてから、市指定ゴミ袋(危険)に入れてください。穴を開ける器具は市内スーパーやホームセンターで購入できます。ライター類も同様に中身を出し切って、危険ゴミとして捨ててください。

安全なゴミ収集のために、皆さんのご協力をお願いいたします。

消火後の状況



- 問い合わせ先**=市民生活課環境保全係 ☎内線254

宝くじ助成金で整備しました

(財)自治総合センターでは、宝くじの収益を財源として地域コミュニティ活動に必要な施設、または設備の整備などに助成を行っています。

平成23年度は、井牟田自治会がこの助成金を受け、屋外放送設備を整備しました。

宝くじの収益は、このように自治会活動などわたしたちの身近なところにも役立てられています。



お詫びと訂正

広報くしま1月15日号に掲載しました、いのちのフォトコンテストの最優秀賞者名は宮本康英さんの誤りでした。お詫びして訂正いたします。

お知らせのページに掲載を希望するかたは、希望する発行日の20日前までには情報政策係にお送りください。



このページは読者の皆さんからの声にふれあう場です。いろいろな声をお寄せください。

孫たちが お世話になりました

●東金谷 中川研児さん

娘夫婦は海外勤務をしていまして、今回転勤でイタリアからロスアンジェルズに赴任することになりました。先に準備を兼ねて旦那だけが赴任しました関係で、娘と孫（小学校1年生と5歳の男の子）2人をわたしどもの家で預かることになりました。

イタリアでの現地校で少し不安を感じていた娘たちは、日本語をすっかり学んでほしく思っていましたので、僕たちは市の教育委員会と福祉保健課に相談に行きましたところ、2カ月間だけの入学は前例がないとのことでしたが、

快く受け入れていただき、10月26日から金谷小学校と塩屋原保育所に入れていただくことができました。

金谷小学校では、複式教育で児童数が27名ですが、家庭的で先生方も親切で子どもたちもしっかり学んでいて、素晴らしい学校です。孫もすぐになじんで、毎日楽しく通学しました。文化会館での音楽発表会や餅つき大会など、良い経験をしたようです。お友だちもたくさんでき、毎日家に遊びに来てくれました。

また、お別れ会までもしてくださり、担任の先生にはお礼の言いようがありません。都市の学校ではとてもできない地方の素晴らしさです。わずか2カ月間でしたが、

孫たちは自然豊かな中で大きく成長し、貴重な体験をしたようです。関係者の方々に厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。

塩屋原保育所河野園長からの メッセージ

2カ月間、週3回の一時保育でお預かりしました。週3回ですが、仲良しのお友だちもできて元気に遊んでいました。また、発表会や餅つき、クリスマス会、誕生会などいろいろな行事にも参加して大きな声で歌を歌ったり、はりきってお遊戯を踊っていたのが印象的でした。アメリカでも元気に過ごしてくれているといなと思います。

金谷小学校武田教頭先生からの メッセージ

2カ月という短い期間でしたが、金谷小の子どもたちにとっては1年間と同じくらい中身の濃い交流が図れたのではないかと思います。雄飛くんのもっている明るさ、人なつこさ、そして海外で培われたであろうバイタリテイに富

市議会の情報について

●住本広光さん

ここ1年ほど前より、市議会のライブ中継が家庭のインターネット環境で見られるようになってきているようです。わたしも挑戦してみようと思っておりますが、操作方法がよくわかりません。視覚障害のため、マウス操作ができず、専用の音声ブラウザを使用しているのですが、議事録検索の方法とあわせてどなたかご教授願えませんでしょうか。

笑いは家族の団らんとわり、絆も深め百薬の長に準ずるといふ。大いに笑い、周りとのつながりを深めることは、人生航路を暖かく包むことになる。もうすぐ辰の新年。大いに笑って福を呼び込みたい。

笑いは、本当に大切ですね。心に潤いをもたらすし、人と人とのコミュニケーションの潤滑油にもなります。普段、口を閉じているときでも、口角を上げると印象がぐっと柔らかくなります。常に笑顔がかけたいものです。

当市においては、議会便りが発行されていないので、市広報に議会情報をもっと詳細に載せるべきだと思います。インターネット環境にアク

セスできる人の割合はかなり限られており、前向きに検討していただきたいと思います。

議会事務局からの回答です。

議会ホームページなどに対する貴重なご意見ありがとうございます。現在、議会ではより開かれた議会を目指し、本会議のライブ中継・録画配信を行っています。ご指摘のありました件につきましては、議会ホームページ最初のトップ項目が音声読み上げソフトに対応していない部分があり、対応できるように方法を検討しております。また、本会議のライブ中継・録画配信システムと会議録検索システムにつきましては、民間会社のシステムを活用しており、音声読み上げソフトを新たに導入した場合の経費なども含め現在、調査を依頼しております。なお、議会だよりの発行につきましても、発行に向けて検討を重ねていきたいと考えております。今後も、より開かれた議会を目指して参りますので、ご理解いただきたいと思います。

メッセージ・写真投稿コーナー

お誕生のお祝いや、感謝の気持ちをメッセージにして贈りませんか。また、あなたが撮影した写真（人・風景・ペットなんでも可）もぜひ、お送りください。

前略 今年初めて申間市文化祭や小笠原愛美歌謡ショー・踊りなどあり、受付・応援手伝ったりで何十年ぶりのふるさと申間市秋祭りに参加させていただき、心より感動しました。やっぱりふるさといいな…。同級生の大東中三二会の同級生の皆さんの尽力により、申間市文化会館の盛り上がり地元の皆さま厚情です。皆さんとともに、わたしからもありがとうございました。お礼、厚く申し上げます。



福岡市・松本カオリさん

●百野達夫さん

「笑うかどには福来たる」。いつもにこにこしている人の家には幸福がまわってくる。この例えである。その幸福は喜びの門から入ってくる。ほどよく笑うことは体

オレンジ色がかった黒い色の丸いお月さんに変身していた。なんて素晴らしい天体ショーだ。寒さも忘れてしほし見とれていた。なんと幸運。次は20年に1度あるかどうか、とたばな天文台は説明しているとのことだけだ。

月には本当にいろいろな表情がありますね。満ち欠けで形は変化し、それぞれの形には意味深い和名があります。満月は『十五夜』、『十五夜』が欠け『十六夜』、『十六夜』は『十五夜』より月の出が遅くなりいざよい（遠慮がち）と呼んだことから付けられたのだそう。このほか美しい名前が多数。皆既月食は見逃しましたが、神秘的な月には色んな楽しみ方があるようです。

笑い合って福を呼び込もう

●タンポポさん
月が地球のかけにすっかり入っている皆既月食。12月10日夜、本県でも見られることを数日前に新聞で知った。フ口に入り休もうと思っただけ、ふと思いついた。今日は天気も良いし皆既月食が見られると感じ、外へ出てみると半分近くかくれていた。娘にTELすると「何した？」とのこと。「月食見た？」と言うと「ありがとう!!」。「もう半分近く欠けるとよ」と言い大急ぎで外へ出てみると、何と全部欠けて

お便り・投稿募集しています。

下記QRコードをご利用ください（紙面に限りがあるので、すべての投稿を掲載することができないことがあります。あらかじめご了承ください）。

- ①名前（ペンネーム可）②連絡先③コメントを必ず添えてください。④Eメールアドレス info@city.kushima.lg.jp



◎伝言メッセージ例

じいじ・ばあばへ

じいじ、ばあば、いつもありがとうございます。たくさんたくさん長生きして、一緒に遊んでね。

アビちゃん

お便りお待ちしています。



上/福島高校で記念撮影
下/JAI電子で研修を体験しました

わたしはドイツのカタリーナです。10月わたしはくしまでじっしゅうけんしゅうりょこうをしました。ドイツからにほんまでひこうは11じかんをかかりました。はじめてわたしはこころがさわぎました。でもかごしまのエアポートにわたしのにほんのいもうととおかあさんをまちました。

わたしのホムスタイファミリー、のだ、はともしんせつでした。わたしは5ねんからにほんごをべんきょうしています。でもはじめはぜんぜんわかりませんでした。でもみんなはわたしでにほんごをはなしましたから、たくさんあたらしいことばをべんきょうしました。にちようび、わたしたちはいもうとのがっこうのうんどうかいにいきました。たくさんひとはわたしではなしました。みんなとてもやさしかったです。うんどうかいはおもしろかったです。わたしとしまいはいごのじゅぎょうにいきました。わたしはじゅぎょうがすきでした。はじめて2しゅうかんカメラのこうじょうJAIではたらきました。しごとはいへんでした。でもほんとうとてもおもしろかったです。ときどきわたしとしゃちょうしごとのもだちはいっしょにちいさいりょこうをしました。たとえばすしのレストランにたべました。そしてといみさきをみました。わたしはすしとうまだいすきです。かいしゃでたくさんともだちができました。とてもうれしかったです。

たくさんしんせつなかたのパーティーにいきました。たくさんおいしいたべものとかわいプレゼントをもらいました。うれしかったです。あのあとわたしはあたらしいホムスタイファミリーのうちにすんでいました。なかしまのかぞくもほんとうとてもしんせつでした。わたしとあねはいっしょにふくしまこうこうにいきました。とても楽しかったです。かくせいとせんせいはみんなやさしかったです。わたしはたくさんたいせつなともだちができました。がっこうでたくさんこうわをしました。

しゅうまつわたしとかぞくはたくさんりょこうをしました。たとえばどうぶつえんにいきました。はじめてコアアラをみました。とてもかわいかったです。そしてわたしとおかあさんはいるかのいえにいきました。すごいでした。さいごにさよならパーティーがありました。パーティーも楽しかったです。でもわたしはほんとうあいしゅうをおびましたからドイツにかえりなければなりませんでした。

じっしゅうけんしゅうりょこうはほんとうぜっせいでした。みなさんぜんぶありがとうございます!! さらいねん串間にかえりたいです。ともだちにあいたいです。串間のりょこうはわたしのせいかつがいちばんうれしいじかんでした。ありがとうございます。あなたたちをわすれません。

※ご本人の原稿に一部、修正を加えています。

想

随想



Profile

カタリーナ
シュミットケ
(15歳)

ドイツ・テューリンゲン州出身。高校1年生。趣味は水泳と木登り、友人との電話。5年前から日本語を習い、10月1日から10月29日の間、職業体験のため串間でホームステイを体験。体験中はJAI電子で職場研修を受けるほか、福島高校にて交流する。将来の夢は日本でマーケティングの仕事をする。

イベントのお知らせ

MRTラジオ「GO!GO!ワイド」 「温泉へGO!GO!」公開生放送決定!

●日程=3月3日(土) 午後1時~2時半
「温泉へGO!GO! in 串間温泉いこいの里」と銘打って公開生放送を開催します。
当日はGO!GO!ワイドのパーソナリティー2名を招いてのライブ放送がご覧いただけます。また、当日はちびっ子バンドの生演奏を予定しております。観覧は無料となっておりますのでお気軽にお越しください。

第3回「おひなさま雅散策まつり」開催!

●日程=3月3日(土)・4日(日)(予定)
今年で3回目を迎え、毎年好評をいただいている「おひなさま雅散策まつり」。今年もいこいの里を本陣にし本城地区数ヶ所に雛人形と豪華な色打掛や白無垢を多数展示、目を見張る



〒888-0008 串間市大字本城987 TEL 0987-75-2000 FAX 0987-75-2280
■営業時間：午前10時~午後10時 ■定休日：毎月第3水曜日

美しさです。また当日は、スタンブラリーも開催、宿泊券や入浴券などが当たる抽選会も開催します。

ご家庭でもツルツル感を感じてみてください!

「温泉の素」好評販売中!
・25g入り=150円、250g入り 840円
保湿効果を高めるナトリウムイオンを多く含むのが特徴!乾燥肌の方に特にオススメ!ご家庭でも「いこいの里」の温泉をご堪能ください。

「風呂の日」好評開催中!

毎月第1・3日曜日開催中(2月は5日、19日)
はすれくじなしの抽選会や、ポイントカード2倍のサービス実施中!

休館日のご案内

今月の休館日は2月15日(水)です。
(毎月第3水曜日となります)

読者プレゼント
お便りをくださった方から抽選で、入浴券を10名様にごプレゼント。
※大浴場をご利用の場合は、入湯税150円が必要です。露天風呂は入湯税は必要ありません。
応募締切は2月29日(※当日消印有効です。)

千葉ロッテマリーンズ串間後援会 西村徳文串間応援団のみなさん



1月20日に発足した千葉ロッテマリーンズ串間後援会(豊饒隆彰会長)。串間市出身の同チーム西村徳文監督の『串間応援団』の皆さんが中心となり、結成しました。同日、串間市文化会館では会発足の記念式典が開かれ、多くの会員が手弁当で会場の設営など準備に尽力。帰郷した西村監督を囲み、発足を祝いました。「球団と講演会と行政、そして地域の皆さんと一体となり活動を広げていきたい」と豊饒さん。監督の温かな人柄に集う有志の笑顔が印象的でした。

市民憲章

- わたしたちは、
1. 豊かな自然を大切に、これをいかしましょう。
 1. お互いを信じ、心をあわせ、平和で明るいまちをつくりましょう。
 1. 健康で働くことに誇りをもち、豊かな住みよいまちをつくりましょう。
 1. だれにも親切にし老人をいたわり、子どもに夢と、しあわせをあたえましょう。
 1. 教養を高め文化のまちをつくりましょう。

◎市の木/そてつ ◎市の花/かんな
◎市の鳥/めじろ ◎市の花木/山桜
◎人口 20,102人 (前年比-16人)
男 9,276人 女 10,826人
世帯数 8,375世帯

(平成24年1月1日現在)
*平成22年度国勢調査からの推計人口です。

FROM EDITOR'S

1月20日は大寒。もっとも寒い時期です。今回の取材でお伺いした畜産農家ではこの寒い時期の早朝から働いており、訪問した10時過ぎはすでに朝の仕事を終える間際でした。寒さに負けず働く皆さん、がんばってください(ナ)

平成は1月8日に改元されたので、昭和64年は1月7日までの7日間。1日発行の広報くしまなら『昭和64年1月号』があるはず…と探してみた。結果は「平成元年1月号」。当時は下旬発行だった。残念。幻の昭和64年発行号(サ)

おたよりお待ちしております

◎この広報紙を読んだ感想や今後取り上げてほしい記事、医療講座に関する質問、串間市への思い、あなたの身近な出来事、何でも好きなことを書いてください。

↓点線に沿って切り取り、官製葉書に貼り付けてお使い下さい。

888-8555
串間市役所総合政策課
情報政策係 行

(No.904/2012.2)

◎ご氏名
フリガナ

年齢/ 歳 性別/ 男・女

◎ペンネームまたはイニシャル

※記入がない場合、実名で記載させていただきます。

◎ご住所

電話 ()

2012年2月1日発行 (毎月2回1日・15日発行)

発行/串間市役所

編集/総合政策課情報政策係

〒888-8555 宮崎県串間市大字西方5550番地

TEL 0987-72-1111 FAX 0987-72-6727

http://www.city.kushima.lg.jp/

Eメール: info@city.kushima.lg.jp

印刷/有志布志新生社印刷串間支店



ふるさと林道風野線入り口横の小川にて

うた ごよみ

「俳句」あさひ俳句会選

初風や浜に見を追ふ母の影

延命の意味問ひかくる寒牡丹

認知症の妻の涙や寒見舞

離れゆくは寂しさに似て鴨の陣

寒ぼたん裏の人影偲びをり

仲町..矢野 欽子

串間..島田 ミネ子

上町三..川崎 忠康

上小路..木島 サイ子

上小路..本田 義男

「短歌」串間短歌会選

在りし日の母笑ふこと咲きたり小春日和のさざんくわさざんくわ

見栄の好き名にこそ高き皇帝ダリヤ舞ふむらさきの花のやさしさ

「ありがと」十月朔日わが誕生日重ねかさねて六十五歳

迫り来る月の輪郭なぞること窓を磨いた日々ありしよ

山茶花の白き花びら掃き寄する方両色付く師走のめぐり

栗小路区..坂本 不二子

有明三区..鈴木 のり子

桂原..淵脇 桂子

南今町..渡邊 円

上中園..国府 須賀子

*短歌、俳句の投稿は

■短歌 野辺 俊子さん (☎72-3300)

■俳句 本田 幾男さん (☎72-5280)